

萩ジオパーク

推進協議会だより vol.124

萩ジオパーク推進協議会

| 2025年6月30日発行 |

〒758-0041

山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階

☎ 0838-21-7765

☎ 0838-25-7767

✉ geo@city.hagi.lg.jp

🌐 <https://hagi-geopark.jp>

📘 <https://www.facebook.com/HagiGeoProject>

📷 @hagi_geopark



新採研修でジオパーク！

萩市の新規採用職員・教員を対象とした恒例の研修を行いました。大地と人の関わりを現地で体感していただくことで、ジオパークの理念や取り組みを知ってもらうことを目的としています。

6月3日は市役所の新採職員向けの研修でした。今年はいよいよ主体的に取り組める内容を目指し、一部プログラムを見直しました。前半は萩城下町を舞台に、地形だけが描かれた特別な地図を使い、グループで「お題の景色」を探すグループワークに挑戦。道や建物のない地図に戸惑いながらも、町の中にある微妙な起伏や地形の特徴に目を向けるきっかけとなりました。後半は笠山へ移動し、火山の地形や石切り場を見学。溶岩の観察や火山実験も行い、ジオパークの基本的な考え方や業務内容を体験的に学んでもらいました。

6月16日は新採教員の皆さんを対象に、越ヶ浜と笠山を巡る体験型の研修を実施しました。町歩きや火山実験など、学校向けのプログラムを実際に体験していただきました。参加された先生方からは、「子どもたちにもやらせたい」「視野が広がった」といった声が聞かれました。

萩で新たな一步を踏み出す皆さんに、ジオパークの視点を知っていただく機会を提供できました。これからの仕事や教育を支える地域へのまなざしにつながっていけば嬉しいです。



学校でジオパーク

明倫小学校5年生

5月29日、明倫小学校5年生の「総合的な学習の時間」で出前授業を行いました。萩の自然や文化、歴史を調べ、自分たちで発信することを目指す学習の一環です。今回は「大地と人のつながり」をテーマに、萩の文化や産業を地形や自然と結びつけて紹介しました。火山実験などの体験も交えながら、子どもたちは楽しそうに学び、自分たちの住む町を新たな視点で見つめ直してくれたようでした。



福栄小中学校

6月14日、福栄小中学校の全校児童・生徒の皆さんが笠山に来られ、現地をご案内しました。初めてのご依頼で、笠山山頂と麓の明神池・風穴を案内しました。短い時間でしたが、火山があるという共通点や、海に近い萩と山間の福栄との違いをしっかりと感じ取ってくれたようです。大地と人のつながりに注目することや、他の地域と比較することで、地域の特徴を深く知るきっかけになればうれしく思います。



JGC 公開プレゼンテーション&JGN 運営会議に参加しました

5月24日に幕張メッセ（千葉県）を会場に開催された第54回日本ジオパーク委員会公開プレゼンテーション並びに日本ジオパークネットワーク運営会議に専門員の白井が出席しました。

公開プレゼンテーションでは、新規認定を目指す「喜界島ジオパーク構想」（鹿児島県）が地質・地形の特徴やこれまでの活動などを発表しました。喜界島は、サンゴ礁が隆起してできた島で、独特の階段状の地形や石灰岩の地質が特徴で、古くから研究者の間では世界的に有名な場所ですが、ジオパークに取り組むことで一般の島民のみなさんにも島の成り立ちや特徴を知ってもらいたい、とのことでした。審査員からは「世界遺産等ではなくなぜジオパークを目指すのか」や、「学術的な難しい話を一般の方に伝えるのにどんな工夫をしているか」といった質問がされていました。発表内容はYouTubeで公開されています。興味のある方はぜひご覧ください。



令和7年度萩市ジオパーク活動補助金の交付者が決定

交付者：上原真紀子 交付決定金額：200,000円 事業名：川上藍プロジェクト

内容：かつて川上地域で行われていた藍の栽培と利用に再び着目し、地形と産業・暮らしへの関係性の理解を深めるとともに伝統産業の再評価と持続可能な産業育成モデルを構築する。

※当補助金については8月に交付団体を再度募集する予定です。

夏休みだ!萩ジオパーク行こう

対象：小学生以上（小中学生は保護者同伴）

萩ジオパークの海岸や火山で、この夏とっておきの科学体験ツアーを行います。
見慣れた景色、いつもの場所にかくされた、誰も知らないヒミツを明らかにしよう!

菊ヶ浜トワイライト砂浜ラボ

【概要】日の入り前後の砂浜に「裸足」で挑み、浜辺の生きものたちの昼とは全く違う世界を探究します。

【日時】7/26（土）、8/9（土）
18:30～20:00

【場所】菊ヶ浜

【参加費】500円 【定員】各12名

【協力】萩ジオツーリズム協会



笠山ゴツゴツ溶岩ラボ

【概要】笠山の磯の海にひざまで入り、1万年前に噴火した溶岩にひそむ生きものたちを観察します。

【日時】8/3（日）9:30～11:00

【場所】虎ヶ崎

【参加費】1,000円 【定員】15名

【協力】笠山ジオの会



笠山ヒエヒエ風穴ラボ

【概要】真夏も涼しい風が出る「風穴」のメカニズムを実験し、それを生かした先人たちのテクニックに迫ります。

【日時】8/9（土）9:30～11:00

【場所】明神池、巖島神社、風穴など

【参加費】500円 【定員】15名

【協力】笠山ジオの会



※いずれも専用 Web フォームからの事前申込みが必要です（電話での申込みは受け付けておりません）。応募多数の場合は抽選とさせていただきます。詳しくは萩ジオパーク推進協議会 HP をご覧ください。



わっきー教授のジオ・ワールド

⑫ ジャイアンツ・コースウェー (英国北アイルランド)

世界で最も有名な柱状節理のサイトを検索すると、1番最初に紹介されるのが、英国北アイルランドにあるコースウェー海岸の柱状節理、ジャイアンツ・コースウェー(Giant's Causeway)です。ジャイアンツ・コースウェーと言っても、巨人軍の米国人野球選手ではありません。その名は、アイルランドの伝説の巨人フィン・マックールに由来します。約6000万年前に噴出した火山から流れ出した溶岩が冷却して、出来たとされています。約4万もの石柱群が連なると書いてあるけど、誰が数えたのでしょうか？ヒマな人がいますね。

萩ジオパークでは「龍の道」に沿って並ぶ壘ヶ淵や猿屋の瀧、龍鱗郷などで、約40万年前に噴出した伊良尾山から流れ出した溶岩が冷えてできた柱状節理を見ることができます。萩ジオパークの柱状節理も、世界一有名なジャイアンツ・コースウェーに負けず劣らず立派だと思えるのは、ひいき目過ぎるのでしょうか？いや、もっと地元のジオに自信をもってほしいです。世界一に負けない龍の道をみんなで見に行きましょう。



ジャイアンツ・コースウェーの柱状節理

鳶ノ巣カフェ スタッフより 地層ガチャ・島ガチャ

笠山山頂展望台『鳶ノ巣』に地層ガチャ・島ガチャを設置しています。

「地層ガチャ」は笠山火山口や須佐ホルンフェルス、壘ヶ淵、長門峡、お隣美祢市の秋芳洞など、「島ガチャ」は展望台から見る事が出来る、見島や青海島などがあります。

ガチャガチャがきっかけとなり「今日行って来ました!」「今から行く旅行先です」と会話が弾みます。またガチャガチャを目当てに来店されたり、「全種類集めたい」や「〇〇島が3つ欲しい」などおっしゃったりする方もおいでになり驚いています。

「こんなガチャを作って欲しい!」という要望も受け付けているそうです。個人的には九島や鯖島など、展望台から見る事が出来る全部の島が欲しいなあと思います。



7月～8月の予定

- 日本ジオパークネットワーク第18回通常総会 7月1日(火)14:30～16:00 場所:日比谷図書文化館(東京都) 内容:2024年度事業報告・決算、2025年度事業計画・予算等の審議 主催:日本ジオパークネットワーク
- 日本ジオパークネットワーク全地域事務局長会議 7月2日(水)9:30～16:00 場所:国立オリンピック記念青少年総合センター 内容:事業進捗報告、組織体制など各種協議 主催:日本ジオパークネットワーク
- Ogeoとも(萩ジオ友の会)定例会 7月19日(土) 場所:萩市市民活動センター「結」または萩・明倫学舎 内容:メンバーのそれぞれジオのことに関する談話 参加:会員のみ限定 主催・問合せ:geoとも(中西 080-8747-9383)
- 夏休みだ!萩ジオパーク行こう 菊ヶ浜トワイライト砂浜ラボ 7月26日(土)、8月9日(土)18:30～20:00 場所:菊ヶ浜 内容:日没前後の砂浜に裸足で挑み、浜辺の生物を探究 参加:事前申込要(詳細は協議会HP参照) 主催:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765) 協力:萩ジオツーリズム協会
- 夏休みだ!萩ジオパーク行こう 火山ゴツゴツ溶岩ラボ 8月3日(日)9:30～11:00 内容:笠山の磯の海にひぎまで入り、溶岩にひそむ生物を観察 場所:虎ヶ崎(つばきの館前) 主催:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765) 協力:笠山ジオの会
- 夏休みだ!萩ジオパーク行こう 笠山ヒエヒエ風穴ラボ 8月9日(土)9:30～11:00 場所:明神池、巖島神社など 参加:事前申込要(詳細は協議会HP参照) 内容:風穴のメカニズムやそれを生かした先人のテクニックを探究 主催:萩ジオパーク推進協議会(0838-21-7765) 協力:笠山ジオの会